

### 危機感募る オスプレイ飛行



田母神節子議員

Setsuko Tamogami

**答弁** アメリカ軍の適正管理下であると認識しています

**問** ヘリコプターと通常飛行機の性能を合わせ持つオスプレイ。欠陥も多いと言われ、開発時から事故も多く「未亡人製造機」と悪評すらある機種です。沖縄で墜落事故を起こしたものと同型の米軍輸送機MV22オスプレイ6機が参加し、横田基地を離発着。新潟県関山・群馬県相馬原演習場で実施された日米共同訓練「フォレストライト02」が、3月6日(月)より17日(金)にかけて寄居の空を飛行し、住民に大きな不安を与えました。そこでオスプレイの欠陥について認識していたか伺います。

**答** 日米安全保障条約に基づき国内に駐留し、その装備はアメリカ軍の適正な管理下であると認識しています。

#### 町も配備に反対すべきでは

**問** 訓練飛行について、日時を知っていましたか。また、低空飛行(通常300メートル以上を50メートルくらいで飛行)について抗議を行いましたか。

**答** 訓練飛行については知りませんでした。また、町に住民から「危険を感じた」等の情報は寄せられていません。

**問** 「将来、横田基地に常時配備する」と米軍から通告されています。関係自治体と協議し、配備に反対すべきと考えますが、町の考えを伺います。

**答** 在日アメリカ軍の駐留や配備については、日米安全保障条約に基づき行われているものと認識しています。

## オスプレイの飛行



埼玉県オスプレイ情報



問題の多いオスプレイ

入学前にランドセルを



## 児童・生徒の就学援助



寄居町就学援助

**問** 就学援助は、児童・生徒の家庭が生活保護を受給するなど経済的に困窮している場合、学用品や給食、修学旅行などの費用の一部を市区町村が支給し、国がその2分の1を補助する制度ですが、これまでは新入学時に必要なランドセルなどの学用品の費用について支給されるものの、その費用は入学後の支給になっており、入学準備のために多額のお金を準備する必要があります。今般、文部科学省は、その「要保護児童生徒援助費補助金(\*6)要綱」を、平成29年3月31日付で改正することにより「新入学児童生徒学用品費」の単価を従来の倍額にするとともに、その支給対象者に新たに就学予定者を加え、この改正に合わせ平成30年度からその予算措置を行うこととしますが、当町の要保護児童生徒の人数と、この措置により就学援助の対応について伺います。

**答** 要保護児童生徒は3月時点で小学校20名、中学校14名です。当町でも国の方針に沿って、平成30年度入学予定者から実施していく方向で検討します。

#### 町費で「準要保護」も対象に

**問** 準要保護児童生徒は国の措置の対象にはなっていませんが、町の単費で要保護同様の予算措置をするお考えは。

**答** 準要保護児童生徒についても、平成30年度入学予定者から実施していく方向で検討します。

### 就学援助における 入学前支給を可能に



鈴木詠子議員

Eiko Suzuki

**答弁** 30年度入学予定者から実施する方向で検討します

**ことば** (\*6) 要保護児童生徒援助費補助金…学校教育法で「経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童生徒の保護者に対しては、市町村は、必要な援助を与えなければならない。」とされています。

### 町に関わる作品や作者の把握は



大澤博議員

Hiroshi Osawa

**答弁** 人数や残された作品の所在は把握していません

## 寄居の芸術・文化



第6次寄居町総合振興計画

**問** 町には芸術・文化人が多く、4月に中央公民館で開催された芸術・文化展では、多数の作品が展示されました。亡くなられた画家の作品もあり、説明者からは貴重な作品が放置されて傷んでしまうと聞かされました。町総合振興計画には、まちづくりの基本目標の1つに「悠久の歴史と爽やかな自然の中で豊かさを感じられるまち」があります。町に関わった著名な芸術・文化人はどのくらいいるのか。残された作品がどうなっているのか、把握していますか。

**答** 多くの町民に芸術・文化活動に携わっていただき、中央公民館や地域公民館などで展示会を行っていただいています。著名な芸術・文化人の人数や残された作品の所在については、把握していません。

**問** 町に関わった芸術・文化人の作品を発掘していく考えはないのか、伺います。

**答** 芸術・文化にはいろいろな分野があり、公平な評価基準の設定が難しく、発掘していくことは大変難しいと考えます。個人の業績評価よりも社会教育法に基づき、地域の自発的、自主的活動を育てる支援や奨励を行うこととし、子どもたちの夢の支援に取り組んでいきます。

#### 活動する団体との意見交換を

**問** 町で活動している芸術・文化団体との意見交換はできませんか。

**答** ご意見を伺いながら町民協働の事業として、皆さんの自発性・自主性を尊重して可能な支援を行っていきます。



遺された寄居町民の作品

早期の拡幅工事を!



## 道路改良工事



寄居町建設課

**問** 本町・中町・栄町地内の町道3967号線の道路改良工事が、平成29年度予算に計上されました。この町道は道幅が狭く、現在でも交通量が多く、また、沿道に大型商業施設の建設計画があります。道路改良について、昨年12月に市街地6町の3役18名の陳情書が提出されています。事業明細を見ると、幅員9メートル(車道7メートル+歩道2メートル)の道路改良工事の計画となっていますが、進捗状況を伺います。

**答** 平成29年度については現地の測量調査の実施を予定していますが、測量の委託について契約を締結したところです。

#### 測量だけでなく早期着工を

**問** 大型商業施設の工事関係者が、5月末に近隣住民を対象に工事概要の説明に訪問しました。工事期間は平成29年6月1日~30年3月28日とあります。平成30年4月には開業の予定だそうです。交通量が多く危険な現状ですが、開業すると交通量も増えると予想されます。工事概要では、大型商業施設が接する道路部分は事業者負担で幅員9メートルに改良されるようですが、測量だけでなく、残りの東側・西側の町施工部分はいつ着工するのか、補正予算をつけてでも早期着工を考えているのか伺います。

**答** 測量から順次ステップを踏み、財源の確保を考えた上で早急に事業を進められるよう検討していきます。

### 大型商業施設計画地 周辺の道路改良は



津久井康雄議員

Yasuo Tsukui

**答弁** 29年度は測量調査を予定しています